

に之を排撃し抗争せんことを期す。

### 理由

一、日本工業クラブ並全国産業團體聯合會は、近時産業合理化の進展に伴ひ愈々其の魔手を振り、労働組合の破壊と中傷に餘念なし。金融資本制覇の現下對労働者カルテルとしての資本家階級の中央集権的な、能動的攻勢的なる反動機關が出現することは素より必然のことである。彼等の計劃し行爲し來たれる辛辣なる狂暴的態度は、敢て社會政策的立法其他を蹂躪せんとするのみではなく、實に勞資對立を公然し理論化し本質的に階級對立の激成を深刻ならしめた。労働組合の眞實の仇敵としての實體は、此の資本家階級の階級的反動政策の策源地なる機關そのものである。我等は之を全労働大衆の面前に暴露して斷乎たる決意の下に執拗果敢なる排撃闘争を遂行せねばならぬ。日本工業クラブ並全国産業團體聯合會なる資本家城塞をめぐけての闘争にすべての反資本主義的闘争を結合せしめ關連せしめてこそ我等の解放への強力なる拍車となるのである。全労働大衆は此の新たな闘争の標目に對し我等の階級したる階級的闘争と復讐と之れが打倒の力を集中せよ。

二、日本工業クラブ及び全国産業團體聯合會の實體暴露の項は省略す。

### 実行方法

- 一、決議の内容を全労働大衆に普及徹底すること。
- 一、闘争を通じて日本工業クラブ、全国産業團體聯合會の正體暴露と打倒に集中せしめること。
- 一、全国の労働團體の協力の下に此の機關の徹底的抗争排撃の闘争を確立すること。
- 一、兩機關の役員を全労働大衆の仇敵としてブラツクリストたらしむること。

## 労働組合戦線統一に關する件

### 全国労働本部提出

### 主 文

本大會は現下に於ける我國労働組合戦線統一運動を効果的に遂行するために、左記の具體的方策を決定し、これが實現を期す。

- 一、全国労働に加盟する組合を整理統一して、全国的乃至地方的に闘争實力を具備する産業別組合を確立すること。
- 二、全国的産業別組合の確立に協力する全労働團體を糾合して労働團體の全国的協議機關を組織すること。
- 三、全国労働の労働組合戦線統一の趣旨に基いて日本労働俱樂部を活用し、それを名實共に全労働階級の總意を代表し共通問題を處理するに適する廣範な全国的労働組合會議に發展せしめ、それと同時に、内部に産業別整理の機關を設けて積極的活動を促進するもの。

### 理 由

本提案の理由は別項「全国労働内部に於ける産業別組合組織管理の方針確立の件」に關聯するものであるから、その大要だけをまとめておく。

一、我が全国労働は創立以來『労働組合戦線統一の基準を名實相伴ふ全国的産業別組合の確立と之を基礎とする強力なる全国的同盟體の結成に置かなければならない』と聲明してゐる。今日の我が國の労働運動界には、腹と行動では擴張主義と分裂主義を頑迷に守りながら、口先だけで合同と統一を叫ぶ指導者が可成り多くあることを認める。だが、今日組合戦線統一は口先の問題ではなく、實力と相伴ふ具體的方策を明示するにある。そして、この點に於ては我が全国労働の占める地位と主體として持つ實力とは、幸にそれらの具體方策を遂行するに好都合な立場にある。これが我等の組合戦線統一運動の上に於いて占める役割の特に重要を根